

inJapan Next

いんじゃぱんねくすと

地域のたからを全国へ、世界へ

絵
旅
日
本

2025 冬号
Vol.9



特集

冬の旬

ご当地グルメ東西対決!

東西対決

それぞれ自慢の“冬の旬”を味わい尽くす
美味探訪へ出かけましょう!



一般社団法人
マーケティング委員会®



東軍

上板橋でイチオシ!大衆酒場でほっこり

大衆酒場「須賀の湯」

東武東上線上板橋駅南口を出るとあたりは現在再開発の真っ最中。そんな工事をしている中ちょっと歩いた旧川越街道沿いにお店はあります。店内に入るとご夫婦が醸し出す温かい雰囲気、心が休まります。こちらのお料理はどれもリーズナブルで美味しいものばかり。なので家に帰り際にちょっと一杯と行きたいところですがいつも満杯で予約しないと入れない超人気店なんです。



お寿司・お蕎麦・お刺身盛りなど、「大衆酒場で」と驚いてしまうほど、日替わりメニューはバラエティ豊富です!

大人気すぎてなかなか食べられない肉巻き紅生姜串

MORE INFO

詳細情報は
こちらから
チェック→



お客さまに楽しんで
もらおうと遊び心で始めた
オリジナルグッズの販売も
マニアの間で大好評!



大衆酒場須賀の湯

〒174-0076 東京都板橋区上板橋1-20-3

TEL.03-6915-7726

<https://www.instagram.com/taisusakabasuganoyu/>

営業時間 / 17:00~23:00

定休日 / 月曜日(※不定休あり)

板橋のいっぴんにも選ばれている
人気のシフォンケーキ専門店

店主の吉岡さんの「安心して食べられる、やさしいお菓子を届けたい」という想いがシフォンケーキ作りの原点です。アレルギーや体質によって小麦を食べられない方も、美味しく楽しめるスイーツを作りたいという想いから、米粉100%のシフォンケーキを開発。使用する材料は、できる限り国産・無添加のものを選び、余計なものを加えず、素材本来の美味しさを大切にしています。

綿帽子

〒173-0004 東京都板橋区板橋1-11-7-101

TEL.03-5948-9157

<https://www.instagram.com/wataboushica/>

営業時間 / 11:00~18:00 定休日 / 月・火曜日

MORE INFO

詳細情報は
こちらから
チェック→



再開発が始まり下町情緒が薄れつつ
ある埼京線板橋駅から徒歩4分



米粉100%のグルテンフリーで、
想像を超えたふわふわ感! (写真はプレーン)



毎日の天候や湿度によって変わる
焼き加減を見極めながら、手作業
で丁寧に焼き上げています。大量
生産では決して出せない、手づくり
ならではの温もりが感じられる
ケーキをぜひご賞味ください!



このページ(P.2)の記事は
『いたばしマーチング委員会』
が推奨します!



各地のマーチング委員会が
“地域のたから”をご紹介します!!

特集

冬の旬

東西対決

ご当地グルメ東西対決!

それぞれ自慢の“冬の旬”を味わい尽くす
美味探訪へ出かけましょう!

東軍

手づくりシフォンケーキ
「綿帽子」

しっとりなめらかな口どけが人気の「チョコミルク」

姫路で愛される名物ソウルフードに舌鼓！

まねき食品の新店舗「WA! DINING MANEKI 姫路城前店」が7月にオープン。姫路市民のソウルフードと呼ばれるまねきの「えきそば」を、世界遺産・姫路城を一望できるお店でぜひお召し上がりください。

MORE INFO

詳細情報は
こちらから
チェック→



WA! DINING MANEKI 姫路城前店
〒670-0012 兵庫県姫路市本町68 家老屋敷館「はの屋敷」
TEL.079-224-0255 <https://www.maneki-co.com/>
営業時間／10:00～18:00
定休日／年中無休（※姫路城の休城日を除く）



姫路名物「まねきのえきそば」

西軍



↑天ぷらえきそば
500円(税込)
とろとろの天ぷらは、まねき
ならではの味わいに、かんす
い入りのオリジナル中華麺使
用。まねきの看板商品です

→ごぼう磯辺揚げえきそば550円(税込)
食物繊維たっぷりのごぼうを磯辺揚げにしました。
かんすい入りのオリジナル中華麺使用

手仕事喫茶「御座候」書写山麓店

西軍



赤あん、白あんに合うように
オリジナルブレンドした豆を
使い、ハンドドリップした
珈琲を頂けます

手仕事喫茶「御座候」書写山麓店
〒670-2201 兵庫県姫路市書写1199-3
TEL.079-267-1117
<https://www.gozasoro.co.jp/handicraftscafe>
営業時間／10:00～18:00(喫茶ラストオーダー17:30)
定休日／火曜日・年末年始

MORE INFO

詳細情報は
こちらから
チェック→



回転焼 御座候の新しい魅力

日本の美しい手仕事を未来につなぐ

緑の地 姫路市書写山の麓で「御座候の手仕事」で
幸せな時間を。ここでしか出会えない御座候の
小豆スイーツ、赤あん・白あん専用のハンドドリップ
コーヒー、そしてランチタイムには旨味が力強い
「だし」を使用したぞうすいで御座候の新しい魅力を。



↑赤白の餡子をモチーフに
した暖簾が目印です



御座候は創業以来、今でも全て職人の
手作業で焼かれています

ふるきよきSAKE-古酒-で“世界に驚きと感動を” 古酒文化を未来へと紡いでいく「匠創生」

兵庫県加古川市で日本初の古酒専門酒蔵「日本の古酒蔵」を運営する匠創生。全国から集めた
良質な古酒を自らの蔵で育み直し、新たな味わいへと“再醸成”しています。こうして生まれた唯一
無二の古酒ブランド「古昔の美酒」を通じ、古酒の魅力を国内外へ発信するとともに、酒蔵見学などを
通じて加古川の観光振興にも貢献しています。

株式会社匠創生
〒656-1723 兵庫県淡路市野島大川70
TEL.0794-24-9322 <https://oldvintage.jp>



2023年に日本で初となる“古酒専門の共同
蔵置場”「日本の古酒蔵」を全国10の酒蔵と
共同で開設しました

冷却装置は一切ありません。酒は
四季の移ろい、身を委ねながら、
静かに息づき、やがて深みをたた
えた味わいへと熟成していきます

MORE INFO

詳細情報は
こちらから
チェック→



日本初の古酒専門酒蔵

西軍

「古昔の美酒」



このページ(P.3)の記事は
『ひょうご南部マーチング委員会』
が推薦します！



かめおかマーチング委員会

かめおかマーチング委員会は、丹波地域の文化や風景をイラストで描き、京都の名所や社寺とともに「京都まちなみ百景」としてその魅力を発信しています。

この活動は、地域に根ざした"今"を記録し、未来へつなげることを目的としています。また、2026年9月開催の「第43回全国都市緑化フェア in 京都丹波」に向けては、訪れる人々に京都・亀岡・丹波の街並みの魅力を印象深く伝えるため、新たなイラストやオリジナルグッズの制作を進めています。

委員会DATA

かめおかマーチング委員会

所在地 京都府亀岡市西町39番地
代表 内藤 一徳
運営企業 内藤印刷株式会社
HP <https://naitoprint.jp/>
連絡先 Tel.0771-22-1239



作品タイトル: 舟下りとトロロコで賑わう保津川渓谷
作家: 上野 啓太

亀岡市から京都・嵐山まで16kmに及ぶ保津川下りは、明治28年ごろからはじまり、今日世界的に有名な舟下りとして知られ、四季それぞれの自然美とスリルを満喫できます。また、電化・複線化工事に伴い1989年に廃線となった旧山陰本線の嵯峨嵐山～馬堀駅間は、渓谷美を生かすため観光鉄道として再生され、1991年「嵯峨野観光鉄道・トロロコ列車」として誕生しました。今では年間100万人以上が訪れる人気列車となり、保津川下りと並ぶ観光名所となりました。

活動報告

京都・嵐山観光の玄関口 JR嵯峨嵐山駅ポスタージャック

まちなみ百景イラストの中から、亀岡市・南丹市・京丹波町を描いたイラストの内6点が、森と人が育んできた京都をクローズアップした事業活動で知られる「森の京都」のポスターに採用されました。

住まわれている方々の郷土愛を喚起させて、観光で訪れられた方々へ各地の魅力を伝えることに成功しました。



京都まちなみ百景のイラストを使用したポスターで駅構内を埋め尽くしました

活動報告

大阪・関西万博「森の京都」 ブースでの展示

2025年の大阪・関西万博では、関西パビリオン・京都ゾーン「森の京都」ブースにて「京都まちなみ百景」のポスターを展示。さらに、来場者に向けてオリジナルポストカードとうちわを配布し、丹波地域のやさしい風景とまちの魅力を広く発信しました。

水彩画のタッチが、森の京都の世界観と調和し、訪れた人々の記憶に残る展示となりました。職員の皆様も高い関心を示すなど、実り多い時間となりました。



① MORE INFO

かめおかマーチング委員会(内藤印刷株式会社)の最新情報はこちらからチェック!

message

私たちの運営企業は創業以来、地域社会のお役に立つことを使命として歩んできました。その経験とノウハウを土台に、これからは「京都まちなみ百景」を通じて地域の魅力をさらに広く発信し、経済活性化や人と人とのつながりづくりに活かしていきます。

もばらマーチング委員会

九十九里浜にほど近く、豊かな自然と人の温かさに包まれたまち・茂原。古くから「七夕まつり」をはじめとする文化行事で知られ、人と人とのつながりを大切に育んできました。「もばらマーチング委員会」(平成30年発足)は、茂原の魅力を再発見し、地元の人が自分のまちを誇れるきっかけをつくることを目的に活動しています。日常の風景や文化をイラストで発信し、地域の魅力を広く伝えています。

委員会DATA

もばらマーチング委員会

所在地 千葉県茂原市下永吉399-1
代表 鎌田 貴雅
運営企業 株式会社 さくら印刷
HP <https://sakura-insatsu.co.jp/>
連絡先 Tel.0475-22-3593



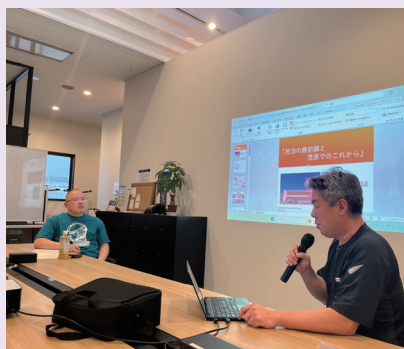
作品タイトル:七夕祭り阿波踊り
作家:上野 啓太

茂原の夏を彩る「茂原七夕まつり」は、昭和30年に商店街の振興を願って始まりました。色とりどりの飾りが街を埋め尽くし、関東三大七夕まつりのひとつとして多くの人でにぎわいます。さらに、市民有志による「茂原七夕まつり阿波おどり」は、笑顔と熱気に包まれる見どころのひとつ。世代を超えて踊り継がれるこの祭りは、人と人をつなぎ、茂原のまちに活気を届けています。

活動報告

人が集い、茂原が進化する

もばらマーチング委員会は、成熟社会の地域イノベーションセミナーをきっかけに、参加者の中から有志が集まり、茂原地域の活性化をテーマに定期的なミーティングを実施。デザイン、教育、行政、農業など多様な分野の人々が参加し、それぞれの活動や課題を共有しながら交流を深めています。茂原の未来をより良くするためのアイデアが次々と生まれています。



◆ MORE INFO

もばらマーチング委員会(株式会社さくら印刷)の
最新情報はこちらからチェック!

message

私たちは、「つながりをデザインし、未来をつくる」をテーマに、地域の人や企業と力を合わせ、茂原に新しい風を起こしていきます。これからも、もばらマーチング委員会の挑戦にご期待ください!



マーチング委員会 活動報告

全国各地のマーチング委員会活動の中から活動の一部をご紹介します。
その他の最新情報はマーチング委員会のホームページからご覧ください！

1

「マーチングアカデミー塾 in 甲斐の国」実施報告 成熟社会の地域イノベーション セミナー開催！！

開催日時／2025年9月3日(水)13:30～16:00

会場／リッチダイヤモンド総合市民会館

(山梨県甲府市青沼3-5-44)

午前中には、制作中の『マーチングイノベーション読本』の編集会議が開かれました。この読本は、当委員会が地域の思想と情景をイラストに込めた想いを土台に、地域を元気にするためのガイドとして制作しているものです。その中心には会員一人ひとりがあり、地域のハブとして機能するためのエキスを詰まっています。会議では、並木先生の手稿をもとに初校を单元ごとに検討し、二人一組で相互説明を行いながら、より伝わりやすい構成へと磨き上げました。

午後のセミナーでは、東南アジアでの勤務経験が豊富な参加者から「東南アジアの子供達の目は輝いて見える。しかし、安全で豊かな日本では、多くの子供達の目が輝いていないように感じる。これはなぜでしょうか?」という問いが投げかけられました。この言葉をきっかけに会場全体が一気に引き締まり、参加者同士が真剣に語り合うワークショップ的な展開となりました。

私たちは、次世代を担う人たちのために、挑戦し甲斐のある社会を残す役割があります。成熟社会では、一人ひとりが考え、独自の知恵を出していくことが求められます。それぞれの地域から日本を変えていく——そんな想いを強く共有できた時間でした。

前夜祭

3回目を迎えた甲府でのマーチングアカデミー塾は、回を重ねるごとに深化。今回は一方通行の講義ではなく、参加者の実体験と問いから生まれる対話の場となり、「腹落ちした」「地域での実践につなげたい」との声が多く寄せられました。学びと気づきに満ちた有意義なひとときとなりました。



レストラン「風」にて前夜祭



武田信玄像より望む甲府駅



リッチダイヤモンド総合市民会館



『マーチングイノベーション読本』の編集会議



井上代表による開会の挨拶



講演を行う並木将央氏



地域イノベーションワークショップ
in 甲斐の国の模様
(マーチング委員会公式HP掲載)

主催: 甲斐の国マーチング委員会
協力: 一般社団法人マーチング委員会

2 「湯島本郷マーチング通信」 創刊100号記念セミナー開催!!

テーマ～文京区の未来を語ろう～ 実施報告

開催日時／2025年10月16日(木)14:00～16:45

会 場／東京ガーデンパレス 2階「天空」

(東京都文京区湯島1丁目7-5)

湯島本郷マーチング委員会は、東京23区において初となる「文京区の未来を語ろう～成熟社会の地域イノベーションセミナー」を開催いたしました。本セミナーは、湯島本郷マーチング通信の創刊100号を記念するものです。並木顧問を招聘し、文京区の現状と課題に関する講演を賜りました。2038年には人口減少が予測されることから、今から適切な準備が必要であると指摘されました。文京区の地形、人口動態、産業、教育、観光といった要素から課題解決のステップを提示し、7ヶ所の地域に分割して産業を創出することや、スタートアップ人口の流失を防ぐための地域づくりを提案いただきました。



開催会場の東京ガーデンパレス

利根川塾長による開会の挨拶



参加者100名以上で熱気の高まった会場



利根川塾長によるパネリストのメンバー紹介

パネリスト全員と活発な意見が交わされました



創刊から15年あまり

基調講演を行う並木将央氏

座談会では活発な意見が交わされました

座談会では、パネラー5名と並木顧問によるディスカッションが行われ、参加者の地域に対する高い意識が確認されました。最後に、株式会社TONEGAWAと湯島本郷マーチング委員会の活動紹介を行い、アンケート収集をもってセミナーを終了いたしました。

今回のセミナーを通じて、地域の皆様はそれぞれ問題意識や課題意識をお持ちであり、並木顧問の講演によってそれを引き出すことが可能であることが明らかになりました。マーチング委員会が地域の「ノットワーキング」となり「地域のハブ」としての役割を果たすことの重要性を再認識いたしました。



株式会社TONEGAWAと湯島本郷マーチング委員会の活動紹介

「マーチングイノベーション読本」発行のお知らせ

この度当会ではマーチングイノベーション読本を発行いたしました。本読本は会員企業がローカルゼブラ企業に変貌するためのガイドブックとなります。理事会メンバーがこの読本を元にアドバイスをさせていただきますので、マーチング活動や地域活性化にお悩みの会員様は事務局までご連絡ください。

◎ 詳細はマーチング委員会公式HPにてご確認ください。



inJapan Next

いんじゃぱんねくすと

地域のたからを全国へ、世界へ

絵
旅
日
本

2025 冬号
Vol.9



今号の街／東京都文京区湯島

作品タイトル：聖橋 作家：上野 啓太

湯島本郷百景のイラストの原点とも言える「聖橋」。現在では御茶ノ水駅の地区再開発により風景は様変わりしましたが、今でもとても人気の高いイラストです。名前の由来は湯島聖堂とロシア正教のニコライ聖堂との間にあるので「聖橋」と命名され、昭和2年に震災復興として建設され、美しいアーチ状の石橋として親しまれています。現在でも色々なテレビドラマのロケ地になっていて、有名俳優さんに遭遇したりします。



地域の魅力を発信する
『湯島本郷マーチング委員会』
株式会社 TONEGAWA
<https://www.tonegawa.co.jp/>

各地のマーチング委員会が地域のたからをご紹介します!

特集「冬の旬」ご当地グルメ東西対決!それぞれ自慢の“冬の旬”を味わい尽くす美味探訪へ出かけましょう!

マーチング委員会活動報告「あなたの街のマーチング委員会」

① かめおかマーチング委員会 ② もばらマーチング委員会

マーチング委員会 Information

「マーチングアカデミー塾 in 甲斐の国」開催報告 ほか

